

公 表 日、

平成30年 6月12日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度災害対策用機械改良検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 島本 卓三 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	平成30年 6月12日
契約業者名	(一社) 日本建設機械施工協会
契約業者の住所	東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内
契 約 金 額	9,612,000円(税込み)
予 定 価 格	9,633,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県久留米市高野1丁目3番1号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 6月13日
履行期間(至)	平成31年 1月25日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度災害対策用機械改良検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1丁目3番1号（九州技術事務所）
3. 契約の相手方 住 所：東京都港区芝公園三丁目5番8号
会社名：一般社団法人 日本建設機械施工協会
電 話：(03)3433-1501
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、災害対応時における災害対策用機械の準備、設営作業は夜間及び悪天候での作業が多く危険を伴う作業となっていることから、災害現場における安全性及び作業性の向上について検討し、安全且つ迅速な災害対応に向けた改良検討を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、排水ポンプ車の排水ホース設置時における作業性の改善、排水ホースの曲がりによるポンプ能力の低下改善などの改良検討を行うものである。

また、照明車について現場照射時の照度過多による現場周辺の交通、民家への影響軽減対策や瞬時再点灯等の機能拡充のための改良検討を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を13者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に特定テーマの「排水ポンプ車による排水作業の向上を行うにあたっての留意点について」に対する技術提案について提案内容を裏付ける同種実績について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 施工調査・技術活用課長